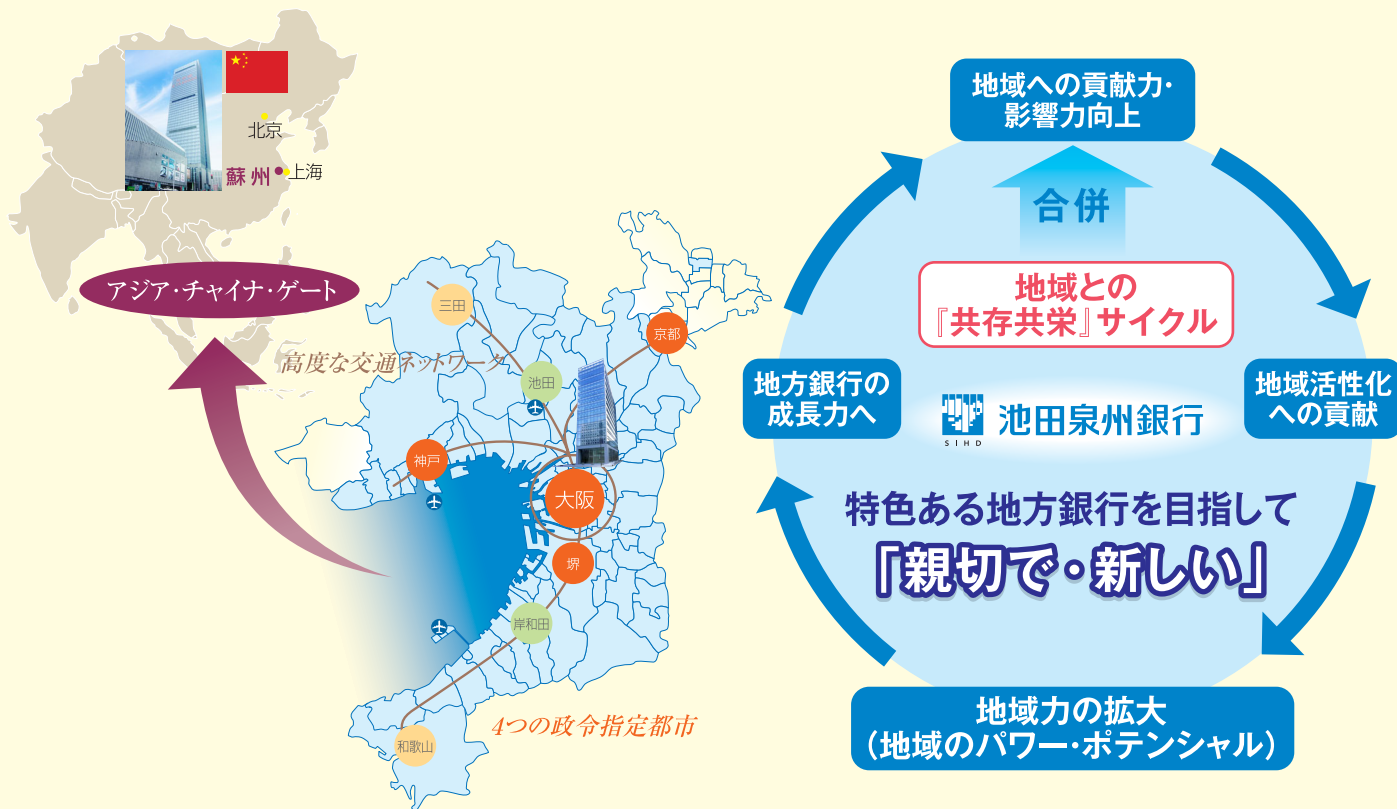


池田泉州銀行は、地域との「共存共栄」を図りつつ、「地域の皆さまからのご支持No.1」を目指します。



当社グループの営業エリアは、高度な交通ネットワークと4つの政令指定都市を有し、東京都に匹敵する人口と事業所、そして、アジア・チャイナ・ゲートである阪神港と3つの空港を有した全国有数の恵まれたマーケットです。

しかも、従来からのバランスのとれた産業構造に加え、泉北高速鉄道民営化や、更にはエキスポシティ開業や関空コンセッションなどの大規模プロジェクトが計画されており、今後ますます成長が見込まれる極めて高いポテンシャル、いわば「地域力」を有したマーケットです。

こうした中で、池田泉州銀行は「お客さま第一主義」の更なる推進を図るため、平成27年5月に本部組織を一部変更し、地域との“リレーション”機能を更に強化してまいります。CS本部内に「営業統括部」と「リレーション推進部」を設置し、「リレーション推進部」内に、地元自治体との地域振興や産業振興等の協定締結から振興策の策定・推進について、更に「地域との共生」を深化させていくため、「地域創生室」を新設するとともに、「地域創生室」内に「創業支援デスク」を設置し、創業支援に関するノウハウを有する機関とのネットワーク構築や、各地方公共団体との連携を図りながら、創業期の事業者様に対するサポートを強化いたします。